

## 大阪府市文化振興計画策定に向けた論点整理（案）

名称	第3次大阪府文化振興計画 第1次大阪市文化振興計画	第4次大阪府文化振興計画 (根拠：大阪府文化振興条例)	第2次大阪市文化振興計画 (根拠：大阪市芸術文化振興条例)
期間	平成25年度～平成27年度（3カ年）	平成28年度～平成32年度（5カ年）	
基本的考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・府市の共通ビジョンの下、府市事業の融合・統合・連携、パワーアップ</li> <li>・文化振興への府民意識の醸成を施策の方向に位置づけ</li> <li>・アーツカウンシルの仕組みを構築、施策の評価・推進体制の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前計画の理念を継承し、さらに展開</li> <li>・みんなで支える文化振興の基盤づくり（好循環の確立）</li> <li>・都市魅力創造戦略の重要なファクターの一つ</li> <li>・2019ラグビーW杯・2020年東京大会を契機とした施策の展開</li> <li>・大阪府市の文化振興の方向性の一本化と役割分担</li> </ul>	
将来像	「文化自由都市、大阪」	「文化自由都市、大阪」	
理念	社会を支える文化 都市全体に開かれた文化 未来へ伝えはぐくむ文化 アーティストが集う都市	あらゆる人々が文化を享受できる都市 大阪の誇るべき文化力を活用した魅力あふれる都市 あらゆる人々が文化を通じていきいきと活動できる都市	
施策の方向性	<b>A「文化創造の基盤づくり」</b>  ①大阪の街を使いこなす ②府民の思いを都市づくりに活かす ③府民の力で文化を育てる	<b>A「文化創造の基盤づくり」</b>  ①芸術文化を創造し、支える人材の育成・支援の充実 ②将来の芸術文化の担い手となる青少年の育成 ③芸術文化拠点の充実と府民意識の醸成等	<b>A「文化創造の基盤づくり」</b>  ①芸術文化を創造し、支える人材の育成・支援の充実 ②将来の芸術文化の担い手となる青少年の育成 ③芸術家等が活動に取り組みやすい環境の整備 ④貴重な文化資源の保護・保存・継承 ⑤芸術文化活動を支える寄附文化の醸成、普及
	<b>B「都市魅力の向上」</b>  ④地域資源を活かした大阪の魅力向上 ⑤大阪固有の文化の継承、新たな文化の創造 ⑥エンターテインメントによる都市の活性化	<b>B「都市のための文化」</b>  ①大阪が誇るべき上方伝統芸能を活用した魅力発信 ②大阪のブランド力を活用した都市の魅力向上と新たな文化の創造 ③大阪府内全域を活用した文化事業の推進	<b>B「都市のための文化」</b>  ①大阪が誇るべき上方伝統芸能を活用した魅力発信 ②芸術文化の魅力を、観光資源及び経済の活性化に活用 ③都市全体を活用した文化活動の展開
	<b>C「人と地域のエンパワーメント」</b>  ⑦あらゆる施策に文化力を活用 ⑧未来を担う次世代の育成  ⑨文化振興への府民意識の醸成	<b>C「社会のための文化」</b>  ①教育、福祉、まちづくり等のあらゆる施策分野への活用 ②スポーツとの連携による地域活性化 ③文化関係の施設や組織間のネットワークの構築	<b>C「社会のための文化」</b>  ①教育、福祉、まちづくり等あらゆる施策分野への活用 ②地域の特色ある芸術文化活動への取り組み・支援
		2019ラグビーW杯・2020年東京大会に向けた取り組み	